### 教祖140年祭

### ようぼく一斉活動日

10月29日各支部で開催



主催=教会本部)が十 「ようぼく一斉活動 日

教祖百四 九 日開 へ向か

全五 「ようぼく一斉活動日」 もと行われる 支部 間

内でも十八会場でつと 実施され、静岡教区管の計七百五十八会場で められた。 十七カ所を含む国内外 海外会場三

弾みをつけることが目 信まうようぼくが互い に励まし合い、勇ませ 合って、それぞれの教 合って、それぞれの教 合って、それぞれの教 ビデオメッセージのほ「諭達第四号」拝読、内容は、おつとめと か、会場ごとに設定し 仰の喜びを台としたおいただくこと。また信 られて、和やかな雰囲お茶やお菓子などが配 ました。休憩のあと、 ら分かりやすく語られ話を体験談を交えなが

教区報は、下のQR コードより、スマー トフォン等で、ご 覧頂けます。



分教会と下田分教会の 伊豆支部では伊東

三郎支部長が講師をついながたを辿らせてのひながたを辿らせて教祖の心定めをして教祖とめ、「教祖百四十年とめ、「教祖百四十年とめ、「教祖百四十年 田分教会会場では長澤は永井磨教区主事、下 主プログラムとし

時三十分から開催され西浦分教会では午後一九時三十分から、また 九時三十分から、北豆分教会では

# 豆分教会では午前

来て、 おられて、またようぼ参加して下さった方も また二回目以降にも く同士の とても有意義な つながりも出 めて支部に

天理教静岡教務支庁 ₹425-0013 焼津市岡当目1番地 TEL (054) 626-1333 FAX (054) 628-4615 Email:skyou@live.jp

第651号

発行所

行われた。
た独自のプログラムが との様子を紹介したい ここで管内の支部ご

方〜報恩と徳積〜」と

た本部員中山

陽気づくめの

社の「陽気チャンネル」ログラムとして、養徳

支部としての独自プ

思いをいたし、支部内 それぞれが年祭に向かっ 祭活動が始まって一年、 れが教えの実行・実践 合いながら、 通してお互いに励まし のようぼくとの交流を **諭達を指針にようぼく** のフリートークを茶話 て定めた成人への心に 会の形式で行いました。 先生のお話を拝聴した 日に向かってそれぞ 教祖百四十年祭の年 六人のグループで 総合司会のもと 年祭のそ

佐野原大教会では午後 九時三十分から、 豆支部管内ようぼくの 生のお話を視聴し、 ムとし 分教会所属) 「陽気チャンネル」よ 支部の独自プログラ 時三十分から開催。 嶽東大教会では午前 本部員富松幹禎先 養徳社の

囲気の中、支部内の教が開かれ、和やかな雰グラム終了後は茶話会 属 道さん 友が交流を深めました。 せて頂きました。 による感話を聞か プロ





動は始まり、改めて正お手直しから当日の活 当たり前と思われがち な座りつとめのおてふ しい手を確認出来たと 大変好評でした。 続く十班に分かれた ようぼくなら出来て 冨土原分教会で開催 その極めて簡単な

> 勤め下さい」との一言。婦人会の方が司会をお が進み、良い雰囲気に ゆえ、実に話易い、優 会長不在で女性の進行 て終了しました。 しく有意義な話し合い  $\mathcal{O}$ 「会長さん方は外れ 総合司会者



で、 師にお迎えしました。 てもらえる、 名分教会前会長)を講 鈴木顕太郎先生 しものかりもの魂だ 、合わせれば合わせ鈴木先生は講話の中 興津分教会を会場に 夫婦の話、 家族の話 (東濱

> ようぼくの通り方など 通り方や心構えをお話 てのようぼくとしての だき、この年祭に向け めのつとめ方と心構え、 の意味と説明、 たすけの話、おつとめ のお話をお聞かせいた る言葉は使わない、お していただきました。 善々 おつと 責め



二名の方に感話をして 開催した。今回のテー いただき、その後、十 マを「心定め」とし、 岡大教会を会場にして 中駿東支部では、 プに分かれ、

> 感話について話し合っ 時間を取らせて頂いた。 今、聞かせて頂いた っくりと話し合い  $\mathcal{O}$

組み方、 変男み心をいただいた」 もいるとは知らなかっ 発な意見をかわし合い など、参加者同士が活 れている方がこんなに 地域での集まりに初め 混じりに話をしていた。 それぞれの思いを雑談 たり、年祭活動の取り た。とても嬉しく、大 て参加された方もいて、 「近所に同じ信仰をさ 中には、このような 通り方など、



場」、そして山間部に 出 設け三会場で開催。 「井川分教会会場」 安倍分教会会場」 支部独自プログラム 駅を境に駅南部 中 ・駿西支部では、

うようぼく同士の親睦 引き続き、 聴させていただいた。 気チャンネル」より本動の糧となるよう「陽 という思いから茶話会 を深めていただきたい 部員中山慶純先生の として、今後の年祭活 「陽気づくめ心」を視 近隣に住ま

先生のお話を聞かせて 歩んでいったら良いの 部内が一手一つになっ 加者が集うように、支 りも一人でも多くの参 感想が聞かれた。 話しやすかった」等のなく和やかな雰囲気で る」「茶話会という形 分かったような気がす らせて頂けば良いのか か迷っていたが、中山 ギャップの中で、 て年祭活動を盛り上げ 式だったので堅苦しく をどのように持って通 ていきたいと思う。 されているが、今回よ いただいて、陽気な心 元に帰って来たが、お「修養科を終了して地 日出・二日旧が予定 の開催は来年の六月 どう

自のプログラム、 会の二会場で開催。 後一時三十分白羽大教 三十分益津大教会、 三十分益津大教会、午西駿支部は午前九時 (開原分教会 小温

た。 ている人も見受けられ 告という大きな節の中 は涙を流しながら聞い 話に聞き入って、中に た。 じ、そして不思議な 心に気づき、 た経験をお話し下され 「たすけ」を体感され 参加者は小川氏の 親神様・教祖の親 による感話が 突然の余命宣 喜びを感

が隣り合った人達と小談タイムでは、参加者 閉講挨拶が行われ、 川氏の感話を元に、自 象的であった。最後に 身の体験談等を真剣か ている姿が、非常に印 つ生き生きと話し合っ その後に行われた懇 無

中遠支部では、

者さんが歩む信仰の姿 するオリジナル動画 躍するようぼくを紹介 ラムのあと、地元で活 れました。共通プログ ストリー」を上映され 「ようぼくのマイ・ヒ 公民館の館長

なった、次回も参加し して良かった、小川さ 事に閉講された。 んの感話が大変勉強に 参加者からは、 等の感想があがっ



大教会を会場に開催さ

とができました。 も興味深く見て頂くこ 支部管内のたくさん

ぼく参加型の素晴らし 茶会」を開催し、よう 久しぶりのみなさんと 提供してくださったお と、地元茶業者さんが 歓談する「ようぼく大 茶を楽しみながら、お の持ち寄ったお茶菓子 い催しとなりました。 の教会・ようぼくの方々



寿彦先生のお話を視聴 中から、本部員吉川万 陽気チャンネル」の 独自プログラムでは、 東濵名分教会で、 午後の2回開催。

したあと、 茶話会の時間を設けま 約1時間

り合った方同士の会話 様子で、約2時間のプ ログラムを終了しまし の準備を担当しました。 人会、少年会がお茶、 この茶話会には、 旧知の方同士や、隣 盛り上がっていた ヒーの他に、軽食

動日のアイデアも出さ 開催でしたが、 拡げられるよう、次回 反省と共に、 に臨みたいと思います。 手探り状態での行事 更に参加者の輪を 次回の活 様々な

### 北遠支部

色々と話して頂き、 ら始まり教祖のお導き 教祖年祭との関わりか教会前会長)のお話は について経験を通して 九時半より開催。 酒井靖先生(犬居分 麁玉分教会を会場に 教祖伝第八章 面影の部分を読

 $\mathcal{O}$ かせて頂き進めら

この場所で託児のサー が印象的でした。 に有り難く通らせて頂 おたすけに繋がり本当 れが教会として色々に としてお母さんが一 した。また、行事中、 談をする人達もありま のサービスがあり、 いていると話されたの おかげで今があり、 と信仰に目覚められ としてお母さんが一段て出直され、それを節 ホールでタピオカなど 終了後、 神殿階下  $\mathcal{O}$ 

ビスも婦人会の手によっ て行われました。



安倍会場









第1回ようぼく一斉活動日 静岡教区管内会場

-	別1回6 / 個へ 月相動日 財間教色日刊五物								
支部名	会場	参加人数							
メルカ		教会長	布教所長	ようぼく	別席運び中	その他	合計	支部合計	
東伊豆	伊東分教会	10	2	42	0	5	59	89	
	下田分教会	8	1	16	0	5	30		
伊豆	北豆分教会	11	3	51	3	14	82	120	
	西浦分教会	9	0	27	2	0	38		
駿 豆	嶽東大教会	21	2	216	7	25	271	381	
	佐野原大教会	14	0	78	1	17	110		
富士	冨士原分教会	16	2	78	2	6	104	104	
東駿	興津分教会	19	2	88	2	2	113	113	
中駿東	静岡大教会	19	6	111	4	11	151	151	
中駿西	井川分教会	7	2	25	1	5	40	132	
	安倍分教会	7	0	29	1	2	39		
	駿府分教会	11	2	39	0	1	53		
西駿	益津大教会	18	5	149	5	1	178	336	
	白羽大教会	13	11	117	6	11	158		
中遠	山名大教会	31	6	230	5	27	299	299	
西遠	東濵名分教会	37	9	131	7	9	193	257	
	東濵名分教会	1	1	60	1	1	64		
北 遠	麁玉分教会	22	5	130	3	11	171	171	
_	合 計	274	59	1617	50	153	2153	2153	



井川会場





白羽会場

西浦会場

# 西遠支部 津大教会部属 津濱分教会六代会長

**葬** 犂

頂いた人達も

段々お道から

さんの事故も重なり、 から身上になり、

御守護

離れていきましたが、

その中

(めどう) の熱

心な方々が残り、 でも神様目標

前会長も身

もあり、 ました。 当日は、手伝って下さる方 お手も揃い

お願い致します。

代わる代わる鳴物、

るよう、

また気軽に、

誰でも

神殿に心地よく響き

ざしたいと思います。

これからもどうぞよろしく

足を運んでもらえる教会をめ

終えさせて頂きました。 命練習して下さり、仕事帰り 迎えさせて頂きたいと声をか 奉告祭を一人でも多くの方と 勤めさせて頂いていますが、 の奉仕人で、それでも勇んで を勤めてくれる人も、 けました。長年、御無沙汰を していた人、初めておつとめ 丁月八日、 就任奉告祭を無事 毎月の月次祭は、三、 一生懸 四人

間に、高齢の信者さん夫婦が 使って頂きやすい人間になれ さったのだと感じました。 続いて出直しされ、葬儀を頼 立てるよう、神様が使って下 は、息子さんが、私にと言っ まれました。遠方の方なので、 て下さり、 **凗系統の会長さんにお願いし** て頂きました。 人様のお役に 少しずつでも、これからも 私が任命を頂いて二ケ月の 十月の奥さんの時 初めて斎主をさせ

# 新任・ 教会長に就任し

させて頂いて、 杯になりました。 剪会長は、就任し 賑やかにおつとめ 有難く胸が

八代会長の理のお許しを戴き

7月二十六日

出直すまで努めて下されまし

神一条で一生懸命、